



フォースタン《ティエール、洋梨の女王》1871年?
 パリ・コミュニケーション政治諷刺画コレクションより
 神奈川大学図書館蔵

目次

| | |
|--------------------------------------|--------|
| ■ “偉人伝” いろいろ | ・・・ 2頁 |
| ■ 《連載》雑誌『旅行満洲』 - 植民地ツーリズム雑考- その1 | ・・・ 4頁 |
| ■ 《連載》図書館のススメ (その10) 横浜市立中央図書館 | ・・・ 5頁 |
| ■ 英語多読本コーナーができました (横浜) DVDで勉強しよう! | ・・・ 6頁 |
| ■ 図書館の所蔵資料紹介 『美しき装飾写本の世界』 | ・・・ 7頁 |
| ■ 図書館からのお知らせ 今号の表紙 編集後記 | ・・・ 8頁 |

図書館春のガイダンス



横浜図書館では図書館ツアー・OPAC利用ガイダンスを行います。奮ってご参加ください。

・図書館ツアー

4月6日(金)～4月14日(土)の8日間

12:25～12:45

16:20～16:40

1日2回実施します。(4月8日(日)除く)

・OPAC利用ガイダンス

4月16日(月)～4月21日(土)の6日間

12:25～12:45

16:20～16:40

1日2回実施します。

また、6月には映像セミナー「レポートの書き方」「プレゼンテーションの方法」を行います。平塚図書館も各種ガイダンスを予定しております。詳細は図書館ホームページや掲示をご覧ください。

“偉人伝” いろいろ

偉人：

すぐれて立派な人。すぐれた能力、性格などを備え、偉大な業績をなし遂げた人。

偉人伝：

偉人の伝記。偉人の事績を集録した書物。

データベース ジャパンナレッジ より

「世界の偉人」のうち、アンネ・フランクやガンジーを知っている子どもは4割-。今年1月の新聞に掲載された記事です。ある研究所が、小中学生計450人に53人の偉人の固有名詞を挙げ、知っている人を選んでもらった結果（複数回答）、最も知られている人が野球選手のイチロー、次に坂本龍馬、ディズニーと続いたそうです。また読みたい「偉人伝」のベスト3も、この上位三人のものという結果になったそうです。

子供の読む偉人伝だけでなく、有名人の自伝などは幅広い世代に人気があります。人はなぜ、他人の人生の記録－伝記や自伝といった書物を読むのでしょうか。それは、一つには偉業を成し遂げた人物の生き方を知ることが、自分自身の人生に何かしらのヒントを与えてくれると思うからではないでしょうか。

今回は、これからの人生の参考にすべき、あるいは、参考にすべきかどうかは各自の判断に委ねたいものも含め、様々な“偉人伝”をご紹介します。

◆ミネルヴァ日本評伝選 ミネルヴァ書房 2003-

請求記号：主題別分類

日本史上重要な役割を果たした人物を取り上げたシリーズ。2003年に刊行を始め、2011年に100冊目に達した。本学図書館では、岩崎弥太郎、三島由紀夫、本田宗一郎など、70冊程所蔵している。

◆TIMEが選ぶ20世紀の100人 アルク 1999年

請求記号：B280.4-1.2-32（横浜1F開架）
280.4-2-1.2（平塚第2閲覧A）

上巻を指導者、革命家、科学者、思想家、起業家、下巻をアーティスト・エンターティナー、ヒーロー・偶像、巨頭に分け、大きな足跡を残した人物を通して二十世紀という時代を語る。ビル・ゲイツやキッシンジャーなどが執筆者として偉人達の成し遂げた仕事を書きあげているところも興味深い。



◆告白 上、下 / 聖アウグスティヌス著、服部英次郎訳 岩波書店 1976年

請求記号：B081-668.A,B-41.B（横浜3F開架）

西洋思想に大きな影響を与えた古代キリスト教のラテン教父、アウレリウス・アウグスティヌスの自伝。400年前後に書かれたと推測され、前半が若き日の罪深い生活からキリスト教信仰に目覚めて回心した過去、後半がヒッポ(北アフリカ)の司教としての自己観察、自己批判の書となっている。

◆神々の左手：世界を変えた左利きたちの歴史 / エド・ライト著

スタジオ タック クリエイティブ 2009年

請求記号：B280.4-61（横浜1F開架）

アレクサンダー大王、ダ・ヴィンチ、ニーチェ、ポール・マッカートニー、ビル・ゲイツ、etc……皆、左利きの偉人達である。左利きの人達はある傾向を持つといい、その傾向ゆえに偉大な仕事を成し遂げる可能性を持つのだそうだ。本書は左利きの偉人達が、いかに後の世に影響を与えた仕事を成し遂げたかを「左手きの特徴」という視点から解説する。

◆ヘレン・ケラー自伝 / ヘレン・ケラー著 川西進訳 ぶどう社、1982年

請求番号：B289-1067（横浜地下書庫）

偉人伝といえばこの人がまず思い浮かぶ。“私はなにか一種の恐れをおぼえながら、いま、自分の生涯を書き始めようとしています。”という一文で始まるこの自叙伝は、ヘレン・ケラーが名門ラドクリフ大学（現ハーバード大学ラドクリフ研究所）在学中の22歳の時に出版された。

◆『ご冗談でしょう、ファインマンさん』：ノーベル賞物理学者の自伝1、2 / R.P.ファインマン著

大貫昌子訳 岩波書店、1986年

請求記号：B420.28-1.2-36（横浜1F開架）

289-F 23-1,2（平塚第2閲覧A）



名著『ファインマン物理学』の著者による自伝。ユーモラスな語り口で、本学図書館でも多くの利用者に読まれている。「下からみたロスアラモス」の章ではマンハッタン計画への参加についても書かれている。

◆帝国ホテル厨房物語：私の履歴書 / 村上信夫著 日本経済新聞社、2002年

請求記号：B289-1749（横浜1F開架）

この人がいなければ、日本にフランス料理はなかった！と言われるシェフ村上信夫の自伝。家庭の奥様が食卓にフレンチを出すようになったのも、料理番組での村上シェフの貢献があったからこそである。日本という多様な食文化を持つ国の“偉人”である。

◆ライフ：キース・リチャーズ自伝 / キース・リチャーズ著

棚橋志行訳 楓書店、2011年

請求記号：B760-1797（横浜1F開架）

ザ・ローリング・ストーンズのギタリストが半生を語った話題の自伝。621ページの厚い本だが、どこからでも面白く読める。スキャンダラスなエピソードやドラッグに関する記述も多いが、全編を貫くのは音楽に対する愛情である。



◆らも：中島らもとの三十五年 / 中島美代子著 集英社、2007年

請求記号：B910.2-1310（地階第1開架）

910.268-245（平塚第1閲覧図書）

抱腹絶倒のエッセイ、エンターテインメント性の高いホラー、アル中体験を基にした美しい小説など、多くの作品を残し2004年に事故死した作家、中島らも。妻の美代子さんが“アナーキーなくせに、繊細で、真面目で優しい”らもと過ごした三十五年間の生活を書いた作品。

◆気軽に自分史：楽しく書こう、あなたの“歴史書” / 近江哲史著 日外アソシエーツ、2005年

請求記号：B280.7-19（横浜1F開架）

今はまだ若いけれども、将来はひとかどの人物になっているに違いない。そうなったら自伝を書こう、と密かに考えている人へ。本書は「自分史」の書き方を丁寧に説明している。将来有名人になるつもりのない人にとっても、自分史を書くために過去を思い起すことは自分のためになるそうだ。今のうちから書き方をマスターしておこう。

1. 『旅行満洲』の変遷

『旅行満洲』は「満洲国」¹⁾において刊行・流通していた日本語雑誌である。掲載内容は観光地案内、歴史、芸術、文芸、漫画、土産物や宿泊施設情報、時刻表など多岐にわたる。また、巻頭にはふんだんに写真が掲載されており、グラフ誌としての性格も有する。

昭和9年7月『旅行満洲』創刊、昭和13年4月『観光東亜』に改題の後、昭和18年7月『旅行雑誌』へと変遷。誌名の変遷は戦時下における国策的観光政策の動向を反映している。改題に際しては該当号に「改題の辞」が掲載され、その目的とするところが端的に表明されている。『観光東亜』への改題の辞は本学所蔵で確認することができるが、『旅行雑誌』への改題の辞は他機関の所蔵に頼らねばならない。両者を比較すれば明らかに後者は戦時色を濃くしている。厳しさを増す戦況下での観光推奨という状況を理解するには、観光の持つ意味合いの現代との根本的な相違を理解する必要があり、植民地ツーリズムに関する考察が必要となる。

昭和18年発行『東亜旅行社満洲支部十五年誌』の「観光東亜(旅行満洲)」の項目を一部参照する。「昭和9年7月本部の『旅』の姉妹雑誌として、満洲を広く紹介し、旅行趣味の普及発達を目的とする『旅行満洲』を創刊した。(中略)昭和十一年四月より、月刊に改め、従来の宣伝用、寄贈雑誌の域を脱して自営の地歩を固めんとし、力をツーリスト倶楽部員の増加及び満鉄社員購読者の獲得に注ぎ、(中略)次いで十三年日本の大陸政策進展に伴い資料を満洲のみに局限せず、広く東亜観光の指導に当たり以って和平建設に協力せんがため、四月号より『観光東亜』と改題し、広く内容を満蒙綜合の事情に求め、大陸の動向に認識を新にし彼我融合の一助たるべきを期した(65頁)」。満洲国建国理念のスローガンである「王道楽土・五族協和」を観光政策により後押すの目的が見て取れる。



昭和十二年第四卷第四号
表紙画：伊藤順三

2. ジャパン・ツーリスト・ビューロー、満鉄

本学所蔵の内、最も古い昭和十一年九月一日発行号の奥付から得られる情報を以下に一部抜粋する。

発行人：西田亀万夫／編集人：羽生長靖／印刷人：吾妻力松／印刷所：大連市東公園町三一 満日社印刷所／
発行所：大連市伊勢町五四 日本国際観光局大連支部 (※ルビ：ジャパン・ツーリスト・ビューロー)／
定価：一部二〇銭 送料二銭

ジャパン・ツーリスト・ビューローは明治45年3月12日、鉄道院、日本郵船、東洋汽船、帝国ホテル、南満洲鉄道などの出資により設立された。設立目的は「本会ハ外客ヲ我邦ニ誘致シ且是等外客ノ為メニ諸般ノ便宜ヲ図ルヲ以テ目的トス」と定款に記載されている。なお、満洲大連支部が設置されて以降十数年間は、業務は満鉄社員に委嘱され、支部長には満鉄社長が就任していた²⁾。昭和16年社団法人東亜旅行社に改称。昭和18年財団法人東亜交通公社に改称され、昭和20年に財団法人日本交通公社となる。昭和38年には財団法人から営利部門が株式会社日本交通公社(現・株式会社JTB)として民営化の上で分離された。

3. 編集・刊行の現場、携わった人々など

発行部数は『十五年誌』の「観光東亜配布内訳表」(67頁)に詳しい。昭和9年の発行総数は10,500部(寄贈用7,870、販売実数2,630)、昭和15年は75,000部(寄贈用22,022、販売実数52,482、事務用696)である。発行部数7万冊以上に及んだ雑誌であるが、現在国内で確認できる所蔵機関は極めて少ない。『旅行満洲』は本学を含めて3大学。『観光東亜』は6大学1機関である。なお、『旅行満洲』創刊号の国内所蔵は確認できなかった。満洲において刊行され、主たる購読者が満洲在住者であり、確固たる日本本土への流通ルートがあったのかは不明である。また、現地の図書館等収集機関の実態に関する検討も必要だろう。

最後に編集の現場に若干触れておきたい。『徬書月刊』2003年8月号掲載の三宅豊子氏(旧『作文』同人)による「『観光東亜』編集室(再録)」によれば、「随筆は官庁や満鉄の職員録などからエライ人をピックアップする方法だった」「交通公社となってからは文化事業部編集課となって部長には満鉄から佐藤眞実氏、が廻って来た。新社屋の編集室に続いた部長室で月々の編集会がありその時は満鉄弘報課から山田健二、前田昇両氏が出席する慣わしであった」とある。日本最大の国策会社満鉄の影響を伺わせる。『作文』同人の存在も見逃せないが紙面の都合上割愛する。

『旅行満洲』の表紙は鮮やかな色彩と斬新なデザインが目を引く。伊藤順三、甲斐巳八郎、石田吟松など数十人の作家の作である。対して裏表紙には、「旅にも銃後の心意気」「鍛えよ心身備えよ有事」のスローガンが目射る。「満洲」と聞いて如何なるイメージを連想するかは、世代間で大きく異なる。同世代内でも異なるだろう。筆者には“満洲”と“旅行”とは容易には結び付き難い。また、表紙と裏表紙のコントラストに強烈な違和感を覚える。今回の連載は、いわばこの違和感の原因に少しでも近づこうという目的もある。

1) 「日本が満洲事変によってつくりあげた傀儡(かいらい)国家。1932年(昭和7)から1945年まで、中国東北地方と内モンゴルをおもな領域として存立した。」出典：日本大百科全書、ジャパンナレッジ(オンラインDB)、(参照 2012-02-09)
※満洲という呼称は日本の侵略と密接な関係があるため、現在の中国では使用されていない。満洲国は偽満洲国と呼ばれる。但し、本稿においては過去に満洲国という国があったという歴史に鑑み、満洲という表現を使用している。

2) 初代支部長は中村は公である(第二代満鉄総裁)。是公と夏目漱石は大学予備門以来の友人であり、漱石は是公の招きで満洲を訪ね、紀行文『滿韓とところどころ』を朝日新聞に連載している。

横浜市の公共図書館ですので、横浜に住んでいる方はよくお世話になっている図書館かもしれません。今回連載10回目にして紹介する図書館は、野毛山動物園にも程近い、横浜市立中央図書館です。この図書館は神奈川大学に資料がない場合、カウンターでご案内することの多い公共図書館です。六角形を組み合わせたようなちょっとおもしろいデザインの建物です（設計は前川建築設計事務所）。

フロアは地下1階から5階まであります。1階はカウンターと小説など気軽に読める資料があります。2階は事務室で立ち入ることはできません。3階は大きく分けて2つのエリアに分かれています。一般調査部門エリアには、各種新聞（全国紙・地方紙・業界紙）や参考図書、洋書などがあります。ここにはみなさんからもよく問い合わせがある、神奈川県内の住宅地図があります。地図についてはその他にも、横浜の都市計画図や都市圏活断層図などもあります。新聞は現在福島第一原発の影響で県外避難されている福島の方向への「福島民報」など、地方紙も豊富に取り揃えています。もう一方のヨコハマ資料部門のエリアには、横浜に関する図書、雑誌、新聞の他にも神奈川県内に関する資料があり、さすがに充実しています。神奈川大学でも横浜関連資料は積極的に収集していますが、横浜市立中央図書館には地下1階に横浜市史資料室もありますので、この図書館だけで相当数の横浜関連資料に触れることができます。なおWeb上では「Yokohama's Memory 都市横浜の記憶」や、横浜各区の地域情報や郷土資料のアーカイブ「それぞれの街の記憶」も公開しています。全国の電話帳もこのフロアにあります。

4階には社会科学・自然科学関連資料があります。こちらにはみなさんの就職や起業、地域の中小企業をサポートする「ビジネス資料コーナー」や「法情報コーナー」、コンピューター関係資料を集めた「情報科学コーナー」、神奈川大学図書館にもありますがJIS規格などがあります。持参したノートパソコンが利用できる席（183席）もこちらのフロアにあります。人気があり、すぐに満席になってしまうようです。5階には人文科学関係の資料や、楽譜を集めたコーナーがあります。

地下1階には音楽・映像ライブラリーや展示コーナーがあります。音楽・映像ライブラリーでは、図書館所蔵のDVDやCDを視聴することができます。前述しました、昭和の横浜を記録した貴重な資料を所蔵している横浜市史資料室も地下1階にあります。今回展示コーナーでは、横浜市史資料室による「ヨコハマの台所：横浜市中央卸売市場の80年」展が行われていました。地下1階には飲食コーナーもあり、飲み物の自動販売機があります。お弁当を持参すればこちらで食べることができますが、そのまま勉強している人も多いため、結構混み合っている場所です（同じフロアに大きな学習室もあるのですが…）。休憩場所といえば、図書館の隣に「ふれあいショップのげやま」という喫茶店があります。オムライス（¥600）などがあり、そちらで休憩するのも気分転換になってよいかもしれません。

横浜市立中央図書館へは、JRもしくは横浜市営地下鉄の桜木町駅から歩くか、京急日ノ出町駅から歩いて行くことができます。なるべく歩きたくないという方は、日ノ出町駅からなら5分程度で着きます。また、横浜駅から横浜市営バスで行くこともできます。入館は誰でも可能です。横浜市内在住・通勤・通学している方（神大関係者は皆さん該当）は、図書館カードを作成して、資料を借りることができます。

これだけ大規模な使える公共図書館が近くにあることを、是非この機会に頭の片隅に入れて、実際に行ってみてください。



横浜市立中央図書館利用案内

- 所在地 〒220-0032 横浜市西区老松町1 Tel. 045-262-0050
- 交通アクセス 京浜急行日ノ出町駅下車徒歩5分
JR・市営地下鉄桜木町駅下車徒歩10分
- 開館時間 火～金 9:30-19:00 月・土・日・祝 9:30-17:00
- 横浜市立中央図書館 <http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/library/chiiki/central/>

英語多読本コーナーができました（横浜）

～読めば変わる！あなたの英語。やさしい英語をたくさん読んで英語力を伸ばそう！～

英語の本を数多く読むことで、英語力を伸ばすことができます。それが英語多読学習法です。横浜図書館では地階雑誌エリアに、新たに英語多読本コーナーを設けました。字幕なしで洋画が見たい。好きな本を原著で読んでみたい。TOEICのスコアを上げたい等々の方は、本に記載してあるYL（読みやすさレベル）を参考にして、ぜひ英語多読に取り組んでみてください。図書館ではすぐにわかるよう、レベル別に書架の見出しを緑（初級）、青（中級）、赤（上級）で表示してありますので、それを参考に本を選んでよいでしょう。



YL（読みやすさレベル）とは

多読用のリーダーは、各出版社が独自にレベル分けしているので、同じレベルでも読みやすさに違いがあります。そこで各社のレベルを日本人の学習者にとってやさしいか、難しいかの観点で統一的に難易度を数値化したものが、YL（読みやすさレベル）です。字のない絵本のYLが0.0、教科書や問題集の例文の長さを超え、本格的な本の第一歩となるのがYL2.0、英文が難しくて日常的な読書に向かないと思われる本のYLが9.9です。

横浜図書館地階にある多読本コーナーには、YL0.0から2.9の本を配架しています。それ以上のレベルの本は3階にあります。本当に簡単な本から始めてください。①辞書は引かない、②わからないところは飛ばす、③わからなくなったり、つまらなくなったら止める。これが英語多読のポイントです。

参考資料：

- 『2011年度英語100万語多読キャンペーン』（地階英語多読本コーナーで無料配布中）
- 『英語多読入門』古川昭夫著.コスモピア,2011年（B830.7-453）
- 『英語多読完全ブックガイド』古川昭夫ほか著.改訂第3版.コスモピア,2010年（B830.7-268.C）

DVDで勉強しよう！

こんな風に思う人は多いかもしれません。例えば・・・

ローマ時代の歴史について勉強したいけれど、何巻もあるシリーズを読み通す自信がない。
太平洋戦争について知りたいけれど、難しくてカタい本を読むのは勘弁だ。

こんな時は、わかりやすく興味を引く演出で見せてくれる映像資料なら、苦にならないかもしれません。視聴覚資料室では、文化、芸術分野の代表作や、大学の一般教養レベルの学習に役立つ映像資料、録音資料を収集しています。DVDなどの映像資料で基本的な知識を得ることで、読み通す自信のなかった本に挑戦でき、さらに知識を深め広げていくこともできるでしょう。図書館で利用できる視聴覚資料の一部をご紹介します。

戦争とはなにか？について考える

- 『池上彰の戦争を考える：戦争はなぜ始まりどう終わるのか』
- NHKスペシャル『日本人はなぜ戦争へと向かったのか』
- 『シリーズ証言記録－兵士たちの戦争』 など

ドキュメンタリー 世界では何が起きているのか？について考える

- 『最愛の敵 カダフィ』
- 『フード・インク』『ありあまるごちそう』
- NHKスペシャル『首都水没』 など

知らないと恥ずかしい 文化、教養部門

- NHKスペシャル『アインシュタインロマン』『ローマ帝国』
- 黒澤明監督『七人の侍』 フェリニ監督『道』 ヒッチコック監督『サイコ』
- キューブリック監督『2001年宇宙の旅』 など

※ 視聴覚資料の利用については、横浜、平塚両キャンパスの視聴覚資料室のカウンターでお問合せください。

図書館の所蔵資料紹介

美しき装飾写本の世界

15世紀中頃、グーテンベルクによって活版印刷術が発明され印刷本が主流になるまで、本は人の手によって書かれていました。写本（manuscriptum=手で書かれた の意）です。

中世のヨーロッパでは、時間と手間をかけて作られた本を所有できるのは、聖職者や一部の貴族に限られていました。写本の制作は当時、学芸の中心的存在である修道院の写字室で行われていました。やがて各地に大学が開設され、富裕層の増加に伴い本の需要が増大するようになると、写本の制作は修道院を出て都市の工房で作られるようになります。また、13世紀後半から14世紀後半までは“ベシア”というシステムによって大学の学生の手で大量に筆写が行われた時代もありました。次第に本は一部の裕福な人々だけのものではなくなり、やがて印刷術の発明で生産量が増えると、本は多くの人々の手に渡るようになります。



それでも、美しい装飾文字が書き込まれ、専門の画家によって華やかな挿絵が描かれた“装飾写本”となると話は別です。高位聖職者や貴族の注文によって作られた美術品のような装飾写本は、現在では世界に一冊しかない貴重な本としてヴァチカンや世界中の博物館などに所蔵されています。私達がこのような装飾写本を実際に見る機会はほとんどありませんが、鑑賞あるいは研究のために精巧なレプリカ（複製）が作られているものがあります。オリジナルの汚れや虫食いの跡までも完全に再現したこのような資料は、レプリカとはいえ非常に価値があります。

今回は本学図書館で閲覧できるレプリカの装飾写本の一部を紹介します。

聖ベネディクト、聖マウルス、聖スコラスティカの祝祭のための読誦集

オリジナル：ヴァチカン教皇庁図書館蔵 11世紀

ベネディクト修道会モンテカッシーノ大修道院で1070年頃制作された。西洋修道会制度の父とされる聖ベネディクトゥス、妹スコラスティカ、弟子マウルスの三聖人の祝祭に用いられたラテン語典礼書である。この写本が制作された修道院長デシデリウスの時代は、モンテカッシーノにおいて写本の筆写技術が高められ、修道院が文化的に開花した時代である。

書庫特別図書：A198-461（横浜図書館）



ベリー公のいとも美しき聖母時禱書

オリジナル：パリ国立図書館蔵 14世紀末-15世紀

蔵書家、美術蒐集家として名高い中世フランスの王族ベリー公ジャン1世（1340-1416）が作らせた豪華装飾写本。ベリー公は35年間に6冊の装飾写本を作らせている。ランブール兄弟によって装飾された『いとも豪華なる時禱書』はよく知られている。

書庫準貴重書：A196-10（横浜図書館）

カンタベリー物語（エルズミア・チャーサー）

オリジナル：ハンティントン・ライブラリー蔵 15世紀

ジェフリー・チャーサー（1340? -1400）作『カンタベリー物語』は、著者の存命中に散逸し、直筆原稿が残されていないと言われている。このエルズミア・チャーサーは、著者の意図を最も正確に反映した信頼性がある写本と言われ、現在出版されている『カンタベリー物語』の底本となっている。“エルズミア・チャーサー”の呼び名の由来は、この写本が17世紀から20世紀までエルズミア男爵という人物に所有されていたことによる。

書庫特別図書：A931-547（横浜図書館）



図書館からのお知らせ

横浜・平塚共通

- ◎春季長期貸出期限日
2012年4月9日(月)
返却期限日までに必ず図書館に返却してください。
延滞すると延滞日数分(最長2週間)貸出停止になります。
- ◎図書館を利用する際は学生証が必要です。
入館ゲートを通るとき、図書を借りるときに学生証が必要です。
- ◎ガイダンス
横浜図書館では4月に図書館ツアー・OPAC利用ガイダンスを行います。また、6月には映像セミナーを行います。「レポートの書き方」「プレゼンテーションの方法」についての映像を上映します。奮ってご参加ください。詳細は図書館ホームページや掲示をご覧ください。
- ◎盗難への注意
貴重品(財布、携帯等)は席を離れる時、必ず身につけてください。
- ◎マナーを守りましょう
下記の迷惑行為は止めましょう。
 - お喋り
 - ヘッドフォンの音漏れ
 - 携帯電話の使用(通話)
 - 指定場所以外でのパソコン、電卓の使用
 - 飲食

横 浜

図書館地階雑誌コーナー(B1F)に英語多読書コーナーができました。
貸し出し可能なので、家でもゆっくり英語で読書ができます。たくさん読んで少しずつレベルを上げていきましょう！
※詳しくは6ページをお読みください。

編集後記

日本には百年を経た古い器物などに精霊が宿ると言う「付喪神」と言う観念がある。“つくも”は「九十九」とも書き、百歳に一歳足りない年月を意味し、また長い年月を経た髪の毛のようなおどろおどろしいものを指すらしい。室町時代の『付喪神草紙』には、使い古されて道端に捨てられた古道具が妖怪になって災いをもたらす様が描かれている。

図書館にも数百年の時を経た貴重な書物や、かつて多くの利用者に読まれ、今は地下書庫に配架されている古い本がたくさんある。それら一冊一冊に時の流れと読んだ人達の痕跡が刻まれている。文字をなぞる指先と視線、新しい発見への驚き。つい書きこんでしまったメモ。考え込みながらゆっくりと、あるいはせっかちにページをめくる手の動き。読み手の残した目に見える跡、見えない跡が本の中に留まっているように思える。

テーマが定まらず困っている時、あてどなく地下書庫を歩いていると、古い本が何かを語りかけてくるのを感じることもある。書架に手を伸ばしページを開くと、その本がそれまで明確に見えていなかった物事の輪郭を示してくれることがある。また、ある時は未知の世界に眼を開かせてくれることがある。その時は勘があたつたとしか思わないが、あの何かを語りかけてくる感じは、もしかしたら、読み古された本に宿ったパワーがこちらのシグナルに反応して助けてくれたのではないかと思う時がある。

付喪神は粗末にすると悪さをするが、大切にすれば幸をもたらすとも言われる。時々書架の前に立って読み古された本の声に耳を傾けたい。

(N.E.)

今号の表紙

フォースタン《ティエール、洋梨の女王》1871年？
パリ・コミューン政治諷刺画コレクションより

1871年、普仏戦争に敗北したフランスでパリの民衆が蜂起し革命政権パリ・コミューンを樹立した。本学図書館はこの時代の諷刺画、パンフレット、ポスターなど約1,300点を所蔵している。洋梨の頭で描かれているのは、コミューン側の敵、当時の行政長官ティエール。洋梨には「まぬけ」の意味がある。